

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年03月30日

計画の名称	災害に強く、暮らしを支える施設づくり（下水道）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宮崎市												
計画の目標	集中豪雨等による浸水被害軽減を図るため、下水道施設の整備を推進し、災害に強く、暮らしを支える施設づくりを目指す。 南海トラフ巨大地震など大規模災害に備え、下水道施設の耐震・耐津波化を推進し、災害に強く、暮らしを支える施設づくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,009	A	3,003	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.19	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28末	H32末	H34末
1	下水道による都市浸水対策達成率を53.6%（H28）から55.0%（H34）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率 （浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha））	54%	54%	55%
2	下水道地震対策実施率（マンホールトイレ）を45.5%（H28）から100%（H34）に増加させる。			
	下水道地震対策実施率（マンホールトイレ） （マンホールトイレ設置済み箇所（箇所） / マンホールトイレ設置すべき箇所（箇所））	46%	100%	100%
3	施設（雨水）のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0.0%（H30）から100%（H34）に増加させる。			
	施設（雨水）のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 （ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済み箇所（箇所） / スtockマネジメント計画に基づく長寿命化対策を実施すべき箇所（箇所））	0%	20%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	本郷地区雨水幹線整備	幹線 L=0.7km	宮崎市						678	-	
	A07-002	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	西前島地区雨水幹線整備	雨水ポンプ場 N=1箇所	宮崎市						220	-	
	A07-003	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	旭地区雨水幹線整備	幹線 L=1.0km	宮崎市						280	-	
A07-004	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	田野地区排水路整備	排水路 L=0.5km	宮崎市						101	-		
A07-005	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	飛江田地区排水路整備	排水路 L=1.2km	宮崎市						374	-		
A07-006	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(汚水)	改築	下水道区域内下水道総合 地震対策(管渠)	可とう化、MHトイレ(下部) 、MH浮上防止	宮崎市						212	策定済		
地震																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	正手地区排水路整備	排水路 L=0.3km	宮崎市						71	-	
	A07-008	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	吉村地区排水路整備	排水路 L=0.1km	宮崎市						55	-	
	A07-009	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	桜ヶ丘地区排水路整備	排水路 L=0.2km	宮崎市						35	-	
	A07-010	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	川原地区排水路整備	雨水ポンプ場 N=1箇所	宮崎市						410	-	
	A07-011	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	上田島地区排水路整備	排水路 L=0.4km	宮崎市						130	-	
	A07-012	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	東大淀地区排水路整備	排水路 L=0.2km	宮崎市						80	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	大橋地区排水路整備	排水路 L=0.4km	宮崎市						110	-	
	ストマネ																		
	A07-014	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	ポンプ場	改築	宮崎処理区雨水ポンプ場改築(ストックマネジメント)	機械、電気	宮崎市						2	策定済	
	ストマネ																		
	A07-015	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	ポンプ場	改築	大淀処理区雨水ポンプ場改築(ストックマネジメント)	機械、電気	宮崎市						130	策定済	
	ストマネ																		
	A07-016	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	-	改築	下水道区域内(雨水)ストックマネジメント点検調査(ストックマネジメント)	ストックマネジメント点検調査	宮崎市						45	策定済	
	ストマネ																		
	A07-017	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠(雨水)	新設	和知川原地区排水路整備	排水路 L=0.4km	宮崎市						70	-	
	ストマネ																		
											小計						3,003		
ストマネ																			
											合計						3,003		
ストマネ																			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	管渠（ 汚水）	新設	下水道区域内下水道総合 地震対策（管渠）	仮設テント、テント等購入	宮崎市						6		策定済	
		基幹事業で整備する、マンホールトイレの管路及びマンホールと効果促進事業で整備する上部のテントを一体的整備することで、災害時のトイレ機能を確保する。																		
		地震																		
											小計						6			
											合計						6			

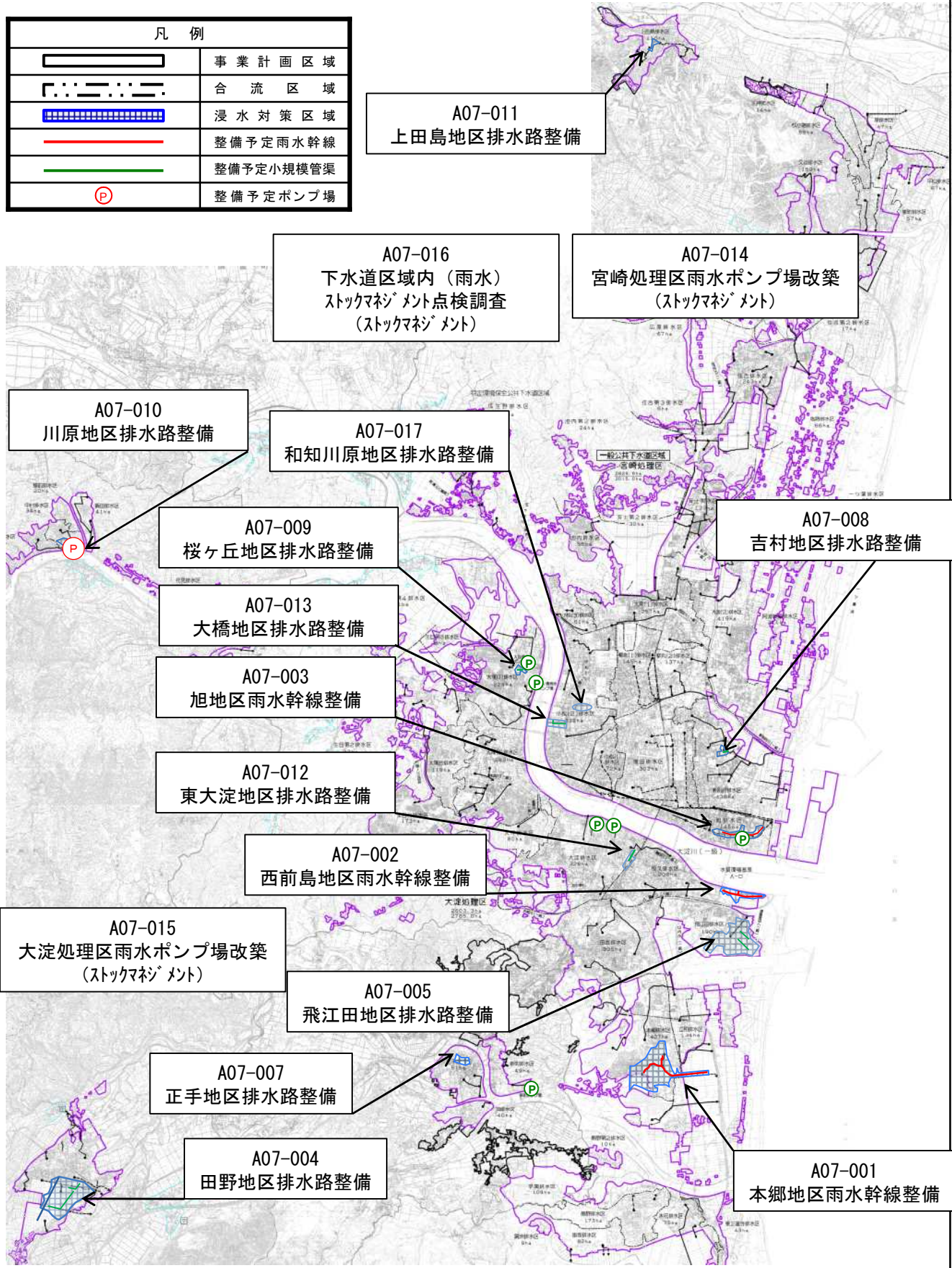
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	232.000	222.000			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	232.000	222.000			
前年度からの繰越額 (d)		151.000			
支払済額 (e)	81.000	278.600			
翌年度繰越額 (f)	151.000	94.400			
うち未契約繰越額 (g)	0.000	16.665			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0.000	4.468			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	災害に強く、暮らしを支える施設づくり（下水道）（重点計画）
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）

凡 例	
	事業計画区域
	合流区域
	浸水対策区域
	整備予定雨水幹線
	整備予定小規模管渠
	整備予定ポンプ場



計画の名称	災害に強く、暮らしを支える施設づくり(下水道)(重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	宮崎市



A07-006
下水道区域内下水道総合地震対策(管渠)
C07-001
下水道区域内下水道総合地震対策(管渠)

佐土原処理区

宮崎処理区

大淀処理区

田野処理区

木花処理区

青島処理区

凡例	
	事業計画区域
	合流区域
新設(赤)	増設(桃)
改築(緑)	

事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に強く、暮らしを支える施設づくり（下水道）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。 1) 社会資本整備重点計画、大淀川流域別下水道整備総合計画等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。 2) 宮崎市総合計画、都市計画マスタープラン、上下水道マスタープラン等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 安全・安心、快適な暮らしという観点から地区の位置づけが設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 3) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 効率的な事業推進が図られる事業構成になっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画について住民等との合意形成ができています。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業推進に向けた地域の機運がある。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込める。

○